

津島の田植踊が披露

11月17日、二本松市男女共生センターを会場に、赤字木郷土芸術保存会による「津島の田植踊」が、震災後、初めて披露されました。

「津島の田植踊」は、津島地区内の南津島、上津島、下津島、赤字木地区において、江戸時代から受け継がれている郷土芸能で、福島県重要無形民俗文化財に指定されています。

震災から8年が経過し、地域のつながりが希薄になりつつある今、県内外に避難する地区の皆さんが協力して舞台を作り上げる郷土芸能は、ふるさとの歴史を紡ぐ上で大切な役割を担っています。

このたびの催しは、「田植踊」を後世に伝えようと、NPO法人「民俗芸能を継承するふくしまの会」の協力の下、映像で記録を残すために企画されたもので、当日は、久しぶりに披露された「田植踊」を懐かしむ多くの町民で、会場は埋め尽くされました。



祭りばやしも華やかに



躍動感あふれる獅子舞

環境美化活動を実施

11月30日、中心市街地の環境美化を目的として、日産自動車株式会社の社員をはじめとした約40人のボランティアの皆さんが、駅前花壇の植栽や新町通りの歩道の除草などを実施しました。

昨年に引き続き2回目となるこの活動は、日産自動車株式会社による社会貢献の一環として、今後も継続して実施する予定です。



すがすがしい表情の参加者の皆さん

年末年始における事件・事故防止活動出動式

12月9日、J R浪江駅駐車場において、双葉警察署、浪江地区の各交通安全団体や防犯パトロール隊の皆さんと合同で、年末年始における事件・事故防止活動出動式が行われました。出動式で一日警察署長に任命された浪江町イメージアップキャラクター「うけどん」は、式終了後、参加者と共に町内パトロールを行い、犯罪抑止と交通事故防止を呼び掛けました。

交通マナーを意識し、犯罪に巻き込まれないように注意して、新たな一年を過ごしましょう。



安全・安心な町を目指しパトロールに臨む



犯罪防止・事故防止を願う一日警察署長の「うけどん」

芋煮交流会が開催

11月16日、なみえ交流館（いわき市）において、「なみえ絆いわき会」主催の芋煮交流会が開催され、78人が参加しました。

交流会では、半谷町議会議員から台風19号による被害に関する町の復興状況について、また、吉田県議会議長から震災に関する復興状況や将来像についての説明があり、その後、参加者の皆さんは、なみえ交流館の菜園で収穫した野菜を使った芋煮や漬物などに舌鼓を打つなど、楽しいひとときを過ごしていました。



温かい芋煮とともに会話が弾む交流会

ふくしま駅伝大会が開催

11月17日、第31回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が開催され、53チーム（全59市町村）が、しらかわカタルスポーツパーク陸上競技場から県庁まで16区間（約95キロメートル）のコースで競い合いました。

当日は、多くの皆さんからの声援に後押しされ、チーム一丸となりたすきをつなぎ、浪江町は、総合34位、町の部では29チーム中14位の結果を残しました。

駅伝ランナーを募集しています
（詳しくは22ページをご覧ください）



応援ありがとうございました

《対戦結果》

- ☆1回戦 対 本宮市 7-3
- ☆2回戦 対 新地町 3-1
- ☆3回戦 対 広野町 3-2

まちの話題

皆さまの身の回りにある楽しい話題、
いっふう変わった話題などの情報を募集しています。

企画財政課情報統計係
TEL 0240(34)0241

八強賞を受賞

9月7日から開催していた第13回市町村対抗福島県軟式野球大会において、浪江町代表チームはベスト8進出という好成績を収めました。

台風の影響により、準々決勝以降の試合が中止となった今大会は、特別に設けられた「八強（ベスト8）賞」を受賞しました。



日頃の練習の成果がここに